

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表 令和7年3月20日

事業所名 かたつむり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である		○		就労継続支援B型事業所との多機能型事業所のためスペース等が充分でないことを踏まえ、事業所の増築・改築を進めていく。
	2	職員の配置数は適切である		○		常勤換算では適切に配置されているが、子どもへの充分な支援を行える職員体制ではないので今後、増員を検討したい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			北海道条例による児童福祉施設としてのバリアフリー化は、整備しているが、トイレ等の改善は必要である。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している		○		今後PDCAサイクルに沿った目標設定を整備していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○		保護者様へのモニタリング等の実施を計画的に行いニーズを捉え業務改善に努力していく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している		○		事業所だよりを作成して保護者様へ情報発信していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		外部評価のシステムを検討する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している		○		今後も児童本人・保護者様のニーズ・課題に沿った支援計画を作成していく。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		アセスメントツールを活用していきたい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている		○		今後は、職員間で共有化していきたい。
適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			長期休暇に於いては、実施している。日常的な活動プログラムも作成していきたい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			行事等の設定とともに課題を決めた支援を実施したい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している		○		充分ではないので今後工夫していきたい。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			短時間で打ち合わせを行っているが、まだまだ充分でないと思われる所以効率よい打ち合わせを実施する。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			短時間で打ち合わせを行っているが、まだまだ充分でないと思われる所以効率よい振り返りを実施する。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている		○		今後検討していきたい。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			相談支援事業所・行政・学校等とのサービス担当者会議に適宜適任者を参画させていく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			学校との情報共有を適切に行っている。

関係機関や保護者との連携	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>			こども・保護者様と医療機関と一緒に行って情報の共有化を図っている。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	<input type="radio"/>			相談支援事業所を通してまた、直接関係機関との連絡調整を図っている。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		<input type="radio"/>		相談支援事業所と連携し障害福祉サービスにスムーズに移行出来るよう関係機関との連携を図っている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		<input type="radio"/>		専門機関の助言や研修を積極的に参加していきたい。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		<input type="radio"/>		今まで交流する機会がなかったので今後は取り組んでいきたい。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		<input type="radio"/>		自立支援協議会からの出席要請があれば積極的に参加している。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>			ほとんど実施されていない状況なので今後は、実施していく。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っている		<input type="radio"/>		今後検討していきたい。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>			相談支援事業所と連携して個別支援を行っているが、一部の保護者に偏っているので今後は、全体の保護者に徹底していきたい。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		<input type="radio"/>		保護者からの要望もあり早急に招集したい。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>			
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		<input type="radio"/>		
	35 個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>			
	36 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		<input type="radio"/>		
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>			
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>			
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input type="radio"/>			
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	<input type="radio"/>			
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		<input type="radio"/>		

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：平成7年3月27日

事業所名 アカツキ

2025/3/12

回収数 44

割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2	1		1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2	1	1		職員の質が悪い 職員の教育が必要	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	1	1		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	2	1		1		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか		2		2		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2		1		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	-		1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるいるか	2	2				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	2				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	3			
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4					
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	1				
	⑬	定期的に会報やホームページなどで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1		3			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	2	2				
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	3				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	2		1		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	3	1				
	⑱	事業所の支援に満足しているか	2	1	1			

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。